

会議要旨

会議の名称	(令和5年度) 第4回おいらせ町総合計画審議会	
日時	令和5年6月13日(火曜日) 15時00分から 16時35分まで	
場所	おいらせ町役場本庁舎 庁議室	
出席者等	委員	<p>【出席者】(16人)</p> <p>高須 則行(会長)、名古屋 誠一(会長職務代理者)、加賀 真美子、杉山 智明、柏崎 尚久、下田 和樹、佐々木 由香子、田中 真弓、近藤 隆衛、苫米地 義之、中村 清一、下佐 昭彦、宮崎 健治、松橋 結奈、渡辺 愛子、高山 慎一</p> <p>【欠席者】(0人)</p>
	事務局	<p>政策推進課</p> <p>課長 柏崎 勝徳、課長補佐 川原 真栄子、主任主査 馬場 祐二</p>
傍聴者数	0名	

1. 開会
※事務局の進行で開会。(15:00)

2. 会長あいさつ	
発言者	発言内容
高須会長	<p>お忙しい中、お集まりくださり、ありがとうございます。</p> <p>今回の審議会も、前回と同じで、町民の皆さんが後期基本計画を読んだときに、「分かりやすいです」という評価を頂けるよう、皆さんとともに、より良いものを作成していきましょう。よろしくお願い致します。</p>

3. 案件	
(1) 前回の指摘事項	
発言者	発言内容
事務局	会議資料3~6ページ 案件(1)について説明。
高須会長	質問などはありませんか。
委員	なし

(2) 後期基本計画(案)の審議	
発言者	発言内容
事務局	会議資料7ページ 案件(2)について説明。
高須会長	質問などはありませんか。
委員	なし
高須会長	施策の審議に入ります。
施策 No. 3-1「学校教育の充実」の審議	
事務局	素案シート(25～27ページ) 施策 No. 3-1「学校教育の充実」について、説明。
委員	前期基本計画の時にも確認されていたかと思うのですが、ICTは世間一般的に広まっている言葉ではないように思えます。教育のデジタル化など補足説明があると分かりやすいと思います。
高須会長	ICTの表現について、所管課に確認し、補足説明の追加を検討してもらいます。
委員	「子ども」という表記に統一していますが、現状と課題⑤で「不登校になる児童生徒」という言葉を使っていますが、良いのでしょうか。
事務局	「不登校」という単語は、学校に通っている児童生徒に限定されるため、現状と課題⑤は児童生徒という表記としました。
施策 No. 3-2「生きる力を育む学びの充実」の審議	
事務局	素案シート(28～31ページ) 施策 No. 3-2「生きる力を育む学びの充実」について、説明。
高須会長	主な取り組み3-2-1 未来を担う人財の育成の「人財」を「人材」にしてはどうでしょうか。誤字と認識される可能性もありますし、「人財」は会社等で財産となる人という意味で使われています。次の施策3-3も含めて「人材」に統一した方が良いと思います。また主な取り組み3-2-1⑤「…地域を創生する仕組み『地域学校協働活動』…」とありますが、「仕組みとしての『地域学校協働活動』」か「仕組みである『地域学校協働活動』」の方が表現として適切かと思います。
委員	「仕組みである『地域学校協働活動』」の方が良いと思います。
高須会長	では「仕組みである『地域学校協働活動』」に修正します。
委員	表記を「百石高校」に統一するということでしたが、「百石高等学校」のままのところがあるので、修正した方が良いと思います。
事務局	修正します。
委員	主な取り組み3-2-1⑥「…学びの場を存続していくため、百石高校を存続させるための支援…」とあります。意味は分かりますが、一つの文に「ため」が2つもあるので、少し違和感を覚えます。「百石高校への支援を実施します」にしてはどうでしょうか。
委員	「百石高校への支援を実施します」で意味は通ります。
高須会長	ではそのように修正しましょう。

施策 No. 3-3 「文化芸術資源を活用したまちづくりの推進」の審議	
事務局	素案シート（32～33 ページ）施策 No. 3-3 「文化芸術資源を活用したまちづくりの推進」について、説明。
高須会長	前期基本計画からですが、主な取り組み 3-3-1①「…より多くの町民へおいらせ音頭を普及するなど…」とありますが、使役として「おいらせ音頭を普及させる」ではどうでしょうか。
委員	「普及させる」よりは「普及を図る」はどうでしょうか。
委員	「おいらせ音頭などを通して、郷土愛を深めるための文化活動の充実に努めます。」の方が自然ではないでしょうか。
高須会長	「おいらせ音頭などを通して」に修正をします。
委員	主な取り組み 3-3-1②と主な取り組み 3-3-2①の「人財」も「人材」に修正で良いですか。
事務局	修正します。
委員	おいらせ音頭は記載していますが、最近はおちよこ汁などの町の郷土料理を知らない方が増えていると思います。町の郷土料理について触れても良いのかなと思います。
高須会長	おいらせ音頭のほかに具体的な郷土料理も追記することで、郷土愛を深めてはどうかということですね。これは所管課と一度検討ということをお願いします。
施策 No. 3-4 「次代へ伝える文化財の保存・活用」の審議	
事務局	素案シート（34～35 ページ）施策 No. 3-4 「次代へ伝える文化財の保存・活用」について、説明。
事務局	施策の成果指標③について、前回審議会の指摘のあったとおり、現状値と目標値が同じ値のため、目標値を「7 芸能」から「維持」に変更します。
委員	この施策と関連する SDG s のゴールに「【目標 11】持続可能な都市」が入っています。どういう基準で入っているのでしょうか。
事務局	基準はありませんが、策定部会を通じて、施策の担当部署で協議して決めています。今回の施策は、阿光坊古墳群等の文化財を守り、継承することが「【目標 11】持続可能な都市につながる」ということで SDG s のゴールに設定しました。
委員	施策 3-3 も文化芸術に関連しており、施策 3-4 と似ているので、【目標 11】を追記してもよろしいのではないのでしょうか。
事務局	再度全体を確認し、必要があれば追加したいと思います。
委員	7 芸能が何か分からなかったなので、7 芸能の内容を補足した方が良いと思います。
高須会長	そのように修正します。

施策 No. 3-5 「スポーツ・レクリエーション活動の促進」の審議	
事務局	素案シート（36～38 ページ）施策 No. 3-5 「スポーツ・レクリエーション活動の促進」について、説明。
委員	ニュースポーツのスポーツ「郡」は「群」の誤字ではないでしょうか。
高須会長	これは修正します。
委員	今後 5 年間のことであれば、e スポーツのことは追記しないのですか。
高須会長	検討します。
委員	町民スポーツの日はいつでしょうか。
事務局	毎月第 3 日曜日が町民スポーツの日となっています。補足説明を入れたいと思います。

施策 No. 4-1 「消防・防災体制の充実」の審議	
事務局	素案シート（39～41 ページ）施策 No. 4-1 「消防・防災体制の充実」について、説明。
委員	消防団の現状を報告します。消防団員の定年を 60 歳から 65 歳に引き上げましたが、毎年人材が減っています。成人式で勧誘しても中々入団に結びついていません。町内に勤務している役場職員も入団できるようになっていますので、もっと入団してほしいです。また、広報啓発活動の観点からも女性消防団員を増やすことも検討しています。
高須会長	ありがとうございます。このような現状を踏まえ、実施計画等への反映も検討してもらいます。主な取り組み 4-1-3②「自主防災組織未結成の町内会等への、結成に向けた啓発…」とありますが、「②自主防災組織未結成の町内会等への結成に向けた啓発…」に修正したいと思います。

施策 No. 4-2 「防犯・交通安全対策の推進」の審議	
事務局	素案シート（42～43 ページ）施策 No. 4-2 「防犯・交通安全対策の推進」について、説明。
高須会長	意見はありませんか。
委員	意見なし

施策 No. 4-3 「公園・緑地の整備」の審議	
事務局	素案シート（44～45 ページ）施策 No. 4-3 「公園・緑地の整備」について、説明。
高須会長	意見はありませんか。
委員	意見なし

施策 No. 4-4 「上水道の安定供給と適正な汚水処理の推進」の審議	
事務局	素案シート（46～47 ページ）施策 No. 4-4 「上水道の安定供給と適正な汚水処理の推進」について、説明。
委員	現状と課題③「下水道事業については、令和 6 年 4 月からの地方公営企業法の適用を行い、…」とありますが、「…適用に伴い…」はいかがでしょうか。
高須会長	ここは「令和 6 年 4 月からの地方公営企業法が適用され…」でも良いような気がします。また同じ③の 5 行目に「…事業の持続的可能な…」とありますが、これまで持続可能という言葉を使っているのに、「的」をとって「持続可能」でいいと思います。
事務局	下水道事業に関しては、町が地方公営企業法の適用を選んだということになります。表現については、所管課と協議します。
委員	関連する個別計画で、新しく追加された 2 つの計画の計画年度が 2024 年となっていますが、正しいのでしょうか。
事務局	こちらは毎年度更新する計画のため、2024 年としました。
委員	関連する個別計画の中には、毎年度更新しているものがあるので、統一して「毎年度」や「毎年度更新」でも良いのではないのでしょうか。
事務局	表現の統一を検討します。
施策 No. 4-5 「住宅対策の推進」の審議	
事務局	素案シート（48～49 ページ）施策 No. 4-5 「住宅対策の推進」について、説明。
高須会長	移住相談件数を減らした理由としては、問い合わせ件数を除き、純粋な移住相談の件数に変更したと説明がありましたが、そのことを追記してはどうでしょうか。町に移住の魅力がなくなったように感じます。
事務局	追記したいと思います。
委員	現状と課題③「…情報発信力が課題とされています。」とありますが、接続詞を入れた方が良いと思います。
事務局	検討します。
施策 No. 4-6 「道路・交通網の整備」の審議	
事務局	素案シート（50～52 ページ）施策 No. 4-6 「道路・交通網の整備」について、説明。
委員	おいらバスと町民バスの利用者数について、それぞれの利用者数はどのくらいでしょうか。それぞれ、記載してはどうでしょうか。
事務局	利用者数は次回報告します。記載するかどうか検討します。
高須会長	これも前期基本計画の修正になりますが、主な取り組み 4-6-3①「国道、県道については、拡幅や歩道の整備が必要な個所について、関係機関に対して継続して要望していき、…」とありますが、一つの文に「ついて」を 2 つ使っているのに、「①国道、県道の拡幅や歩道の整備が必要な個所については、関係機関に対して継続して要望していき、…」に修正したいと思います。

施策 No. 4-7 「資源循環型社会の形成」の審議	
事務局	素案シート（53～55 ページ）施策 No. 4-7 「資源循環型社会の形成」について、説明。
委員	現状と課題②について、前期基本計画だと家庭系ごみの排出量は近年減少傾向とありますが、後期基本計画だと近年増加傾向に修正されています。真逆になっていますが、数値的なものでしょうか。
事務局	策定部会にて、町の家庭系ごみの排出量がここ数年増加傾向にあると確認しております。新型コロナウイルス感染症の影響により、外出等を控える家庭が増えたことで、家庭系ごみも増えたのではないかと考えています。
施策 No. 4-8 「環境保全の推進と墓地の整備」の審議	
事務局	素案シート（56～57 ページ）施策 No. 4-8 「環境保全の推進と墓地の整備」について、説明。
高須会長	現状と課題②「町営霊園は、いつもきれいで安心して利用できる環境整備に努めています。」とありますが、ここは「町営霊園については、」か「町営霊園はいつもきれいで、」のような表現の方が適切ではないでしょうか。
委員	「も」でも良いのではないのでしょうか。
事務局	この表現については再度検討します。

4. その他	
発言者	発言内容
高須会長	他に何か意見はありませんか。
委員	なし
高須会長	これで審議会を終了します。次回もよろしくお願いいたします。

5. 閉会	
※閉会する。（16：35）	